

町田市長 石阪丈一様

2011年10月6日

日本共産党町田市議団

公園での放射線測定と放射線量が高い場所の除染に関する申し入れ

日本共産党町田市議団は、9月30日に3回目となる空間放射線量の測定をおこないました。測定の結果、鶴間公園の雨水浸透枡で 0.318μ シーベルト/時、同公園の落ち葉集積所からは 0.192μ シーベルト/時という数値が検出されました。これは、町田市内に放射線量が高い場所があることを示すものです。

公園は、多くの市民が訪れる場所であり、子どもたちが遊ぶ場所です。放射線被ばくは、少量であっても、将来、発がんなどの健康被害が起きる危険性があり、被ばく量は「少なければ少ないほど良い」というのが放射線防護の大原則です。

そこで、公園での放射線測定と放射線量が高い場所の除染について申し入れをおこなうものです。

記

- 一、 鶴間公園の雨水浸透枡の堆積物や周辺の土壌は、すぐに除染をおこなうこと。
- 二、 市民、とりわけ子どもたちが遊ぶ公園で細かく放射線量の調査をおこない、結果を公表すること。また、放射線量が高い場所は除染をすること。

以 上